



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月31日

上場会社名 ノバシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5257 URL <https://www.nova-system.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳山 政安
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 加藤 博久 TEL 06 (6479) 8100
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	3,996	19.6	395	103.4	383	90.3	258	114.8
2022年12月期第3四半期	3,342	—	194	—	201	—	120	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	192.23	190.15
2022年12月期第3四半期	100.36	—

- (注) 1. 2021年12月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は、2022年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式20株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 2022年12月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	3,385	1,725	51.0
2022年12月期	2,786	1,163	41.7

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 1,725百万円 2022年12月期 1,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,386	16.4	458	39.0	448	33.0	289	36.0	212.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	1,402,500株	2022年12月期	1,200,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	一株	2022年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	1,345,834株	2022年12月期3Q	1,200,000株

(注) 当社は、2022年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式20株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境や所得が改善するなかで、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復してきている一方で、世界的な金融引締めによる影響や中国経済の先行き懸念などによる海外景気の下振れにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の下、当社業界におきましては、設備投資の回復及び企業収益の改善等を受け、2022年度比で10.8%増（金融機関及び持株会社等を含む全産業、「第198回全国企業短期経済観測調査－2023年9月－」より）のソフトウェア投資額が見込まれており、不透明さが残る環境下でもIT投資は底堅く堅調に推移するものと期待されます。

システムインテグレーションにつきましては、ニッセイ・ウェルス生命保険㈱との取引開始をはじめとした新規受注、追加受注及び採用を含む要員の確保等が図られ、売上高は3,936,356千円（前年同期比20.3%増）となり順調に推移しました。

クラウドサービスにつきましては、新規顧客獲得が計画通り進まなかったことにより、売上高は59,692千円（前年同期比14.0%減）となりました。第2四半期より、営業支援企業を活用した営業活動を推進しており、引き続き更なる新規顧客の開拓及び販売代理店の拡大を図ってまいります。

販売費及び一般管理費につきましては、淡路島保養所の建設に伴う福利厚生費及び減価償却費の増加、中途採用に伴う求人費の増加等により、621,499千円（前年同期比20.6%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は3,996,048千円（前年同期比19.6%増）、営業利益は395,056千円（前年同期比103.4%増）、経常利益は383,532千円（前年同期比90.3%増）、四半期純利益は258,709千円（前年同期比114.8%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期会計期間末における資産合計は3,385,985千円となり、前事業年度末に比べ599,025千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金285,858千円、売掛金及び契約資産165,799千円、淡路島保養所の建設に伴う有形固定資産158,880千円等の増加によるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は1,659,998千円となり、前事業年度末に比べ36,060千円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金176,137千円、長期借入金170,342千円の増加の一方、1年内償還予定の社債215,000千円、社債50,000千円等の減少によるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,725,986千円となり、前事業年度末に比べ562,964千円増加いたしました。これは主に、資本金及び資本準備金がそれぞれ158,355千円増加したことによるもの及び利益剰余金258,709千円増加の一方、その他有価証券評価差額金12,455千円の減少によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、本日（2023年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、売上高につきましては、ニッセイ・ウェルス生命保険㈱との取引開始をはじめとした新規受注、追加受注及び採用を含む要員の確保等が図られたことを受け、システムインテグレーションを中心に順調に推移しており、5,386百万円（前期比116.4%）を見込んでおります。営業利益につきましては、458百万円（前期比139.0%）を見込んでおります。これは主に、売上高の増加に伴う売上総利益の増加、販売費及び一般管理費845百万円（前期比121.0%、2023年7月31日公表の通り予想856百万円対して△約12百万円）を見込むことによるものであります。

また、経常利益及び当期純利益につきましても上記の理由により修正を行っております。

詳細につきましては、本日（2023年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	633,554	919,412
売掛金及び契約資産	782,733	948,532
貯蔵品	38,918	35,413
その他	32,658	28,390
貸倒引当金	△78	△78
流動資産合計	1,487,786	1,931,670
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	284,278	607,373
構築物（純額）	1,378	133,984
機械及び装置（純額）	4,369	3,432
車両運搬具（純額）	241	59
工具、器具及び備品（純額）	22,235	45,241
土地	191,817	231,982
建設仮勘定	358,872	—
有形固定資産合計	863,192	1,022,073
無形固定資産		
ソフトウェア	16,462	13,007
その他	2,755	3,879
無形固定資産合計	19,218	16,886
投資その他の資産		
投資有価証券	330,293	314,655
その他	86,468	100,698
投資その他の資産合計	416,761	415,354
固定資産合計	1,299,173	1,454,314
資産合計	2,786,959	3,385,985

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,475	141,698
1年内償還予定の社債	265,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	200,292	376,429
未払法人税等	117,347	105,139
賞与引当金	—	85,818
受注損失引当金	325	9,740
その他	358,855	234,486
流動負債合計	1,059,296	1,003,311
固定負債		
社債	50,000	—
長期借入金	387,359	557,701
資産除去債務	26,522	33,648
その他	100,759	65,336
固定負債合計	564,641	656,686
負債合計	1,623,937	1,659,998
純資産の部		
株主資本		
資本金	139,750	298,105
資本剰余金	127,750	286,105
利益剰余金	702,498	961,208
株主資本合計	969,998	1,545,418
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	193,023	180,568
評価・換算差額等合計	193,023	180,568
純資産合計	1,163,022	1,725,986
負債純資産合計	2,786,959	3,385,985

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,342,170	3,996,048
売上原価	2,632,798	2,979,492
売上総利益	709,371	1,016,556
販売費及び一般管理費	515,136	621,499
営業利益	194,235	395,056
営業外収益		
受取配当金	3,030	3,429
受取家賃	6,933	6,952
その他	3,311	1,931
営業外収益合計	13,276	12,314
営業外費用		
支払利息	4,998	4,459
上場関連費用	—	18,774
その他	976	604
営業外費用合計	5,974	23,838
経常利益	201,536	383,532
特別損失		
固定資産除却損	2,618	—
その他	69	—
特別損失合計	2,688	—
税引前四半期純利益	198,848	383,532
法人税、住民税及び事業税	106,893	154,728
法人税等調整額	△28,472	△29,906
法人税等合計	78,420	124,822
四半期純利益	120,427	258,709

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月30日に東京証券取引所スタンダード市場に上場いたしました。この上場にあたり、2023年3月29日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式150,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ117,300千円増加しております。

また、2023年5月1日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式52,500株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ41,055千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が298,105千円、資本準備金が286,105千円となっております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社は、ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。